

第21回

作品募集

手づくり紙芝居コンクール

募集期間 平成26年7月23日(水)～9月10日(水)

※郵送の場合は、9月10日(水)の消印有効

応募資格

- ・ジュニアの部・・・中学生以下
 - ・一般の部・・・高校生以上
- ※いずれも、和歌山県内に在住または通勤・通学する方。ただし、制作を職業とする方を除きます。

規格等

- ・すべて手づくりで、未発表の作品に限ります。
- ・既刊の作品等を原作とする場合は、著作権法上の許諾を得たうえで応募してください。
- ・応募点数は、1点です。
- ・応募作品の大きさは、縦約27cm×横約39cm（画用紙八つ切り程度）以上、縦約43cm×横約62cm（A2判程度）以内とします。
- ・個人または共同で制作し、15分以内で演じられる作品とします。
- ・枚数は自由です。
- ・最終審査会の実演は紙芝居舞台を使用します。
- ・実演可能な厚さの用紙で制作してください。

審査

(1) 予備審査

ジュニアの部(中学生以下)及び一般の部(高校生以上)別に予備審査を行います。
審査結果は10月中旬までに応募者全員にお知らせします。

(2) 最終審査



予備審査を通過した方(団体)の実演による最終審査会を実施します。

日 時：平成26年11月9日(日)

12:30～15:30

場 所：和歌山県立図書館

メディア・アート・ホール

表彰

- ・ジュニアの部・一般の部 優秀賞各1点及びその他各賞
- ※応募者全員に参加賞をさしあげます。

【申込み方法】

応募票に必要事項を記入し、作品及びあらすじ（400字詰原稿用紙1枚以内）を添付して、下記まで持参または郵送してください。

【申込み（問い合わせ）先】

和歌山県立図書館 サービス課

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7番38号 電話073-436-9500

※休館日：月曜日（祝・休日の場合は開館し、次の平日が休館日）・第2木曜日

主催：和歌山県教育委員会

主管：和歌山県立図書館

第21回手づくり紙芝居コンクール応募票

受付番号

ジュニアの部 一般の部 (いずれかを○で囲んでください)

フリガナ				
作品名				
フリガナ				
制作者(団体)名				
学校名・学年 (職業・年齢)				
連絡先	〒			
住所	(いずれかを○で囲んでください)			
電話番号	() -	自宅・学校(担当教職員名:)		
大きさ	cm × cm	枚数	枚	枚

※制作者、実演者等が複数の場合は、別に名簿を添えてください。

-----切り取り線-----

留意事項

- コンクールの冊子を作成し、応募者にお渡します。
冊子の中に、応募者全員の作品名・制作者名・学校名と学年又は市町村名を書いた一覧表を掲載します。
- 応募作品は、最終審査後、県立図書館にて、冊子・参加賞とともに返却します。
※郵送による返却を希望される場合は、着払いにより返却します。
- 最終審査会出演者は、当日の実演時のみ県立図書館所有の舞台を使用することができます。
※県立図書館所有の舞台は縦約27cm×横約39cmと縦約43cm×横約62cmサイズの紙芝居用のみです。
作品のサイズが上記以外の場合などは、各自で実演用舞台を用意してください。
- 最終審査会に残った作品は、県立図書館で複製物を作成し、保管するとともに行事等で使用させていただきます。
- 最終審査会に残った作品を他の場所で公開(出版を含む)等を行う場合は、その旨を県立図書館に連絡してください。

紙芝居(作り方のポイント)

○絵について

- 絵は、大きくはっきりと描きましょう。一つの画面に多くのことを描きすぎないようにしましょう。
- ふちどりや色づかいを工夫して、遠くからでもよく見える絵を描きましょう。
- 主人公などがよくわかるように、背景を工夫して描きましょう。

○物語について

- 物語の流れはわかりやすくまとめましょう。
*物語の途中や終わりで話の流れがとぎれないようにしましょう。
*あなたの伝えたいことを表現しましょう。
- セリフを生かしたり、わかりやすい言葉を使いましょう。

○場面について

- 紙芝居の絵は観客から見て、右から左に動きます。登場人物の動きもそれに合うようにしましょう。
- 文章は一場面ごとに一枚ずつ遅れて裏に書きましょう。また、たて書きにしましょう。

○紙芝居の舞台について

- 紙芝居の舞台を使うと、外側約1.5cmは見えにくくなるので、注意しましょう。

○その他

- 紙芝居の表紙に作品名と作者名を書きましょう。